

## 向上心が転じて 資格マニアに



株式会社 仙台三越 代表取締役 山室 隆

私は昭和63年4月に東京新宿の伊勢丹百貨店に入社しました。入社時に人事部からモットーを聞かれ、次の通りに答えました。1つは“物事を他人事とせず自分事として捉えること”、2つ目は“向上心を持つこと”です。偶然目にして印象に残ったフレーズを答えたのだと思います。今回は2つ目の向上心について、社会人になって取り組んだことをお伝えします。

入社後3年目に経理部に異動しました。30歳を過ぎた頃、同僚からの刺激や自分自身の将来を慮り、向上心が芽生えました。経理知識をさらに深めるため税理士の資格取得に向けた勉強を開始しました。当初は5年程度で合格出来ればと思っていましたが、現実には甘くなく、必要とする全5科目の合格まで結局10年以上要しました。10年を振り返ると、仕事など忙しい時ほど集中力が増し、試験に良い結果をもたらしたと思います。合格した時はすでに三越と伊勢丹が経営統合していました。

税理士にチャレンジを続ける過程で、試験会場の張りつめた雰囲気や合格発表を待つ緊張感が心地よくなりました。合格後は向上心と関係なく、試験会場の雰囲気や緊張感を味わうために、趣味として資格取得を続けました。結果的に証券アナリスト、ファイナンシャルプランナー1級、ビジネス法務検定2級、初級システムアドミニストレーター、TOEIC等々の資格取得の試験を受験しました。税理士の受験開始から20年以上連続受験になります。本年4月の仙台転勤後も夏休みを利用して東京で不動産関係の試験にチャレンジしました。この数年、試験の教室内で最年長かとも思いがっかりしながらも、20代の若者と競うことをわくわく感じる自分もいました。

資格取得の勉強と並行して、7～8年前から健康を気遣ってランニングを始めました。参加した市民レースで人生の先輩方に追いつけないことが多々あります。ただし、19年10月に“いわて盛岡シティマラソン”で自己ベストを更新できました。これは、4月の仙台赴任以来、青葉区の台原公園の厳しい坂道で練習した成果だと思います。ランニングの“のびしろ”はまだあるようです。記録更新を目指し、向上心を持ってランニングはまだ続けようと思います。

趣味の資格取得のために朝型で勉強を続けたため、毎朝4時台に起床する健康的な習慣が身に付きました。最近では加齢により試験の問題文の文字が見づらくなりました。資格取得の趣味に終止符を打とうと考えています。貴重な早朝の時間を、結果を追い求める必要がない、心が豊かになる新しい趣味の時間に充てたいと思います。



盛岡シティマラソンのゴール直後